

第5期芽室町総合計画後期実施計画策定に係るめむろ未来ミーティング用シート

テーマ 観光

担当課： 魅力創造課

1. 前期実施計画期間（2019年度から2022年度）における目標

・地域資源を活用した観光の振興

○施策の方針：農業や景観、食など本町の地域資源を活かした観光による魅力づくりを行うため、本町のブランド力の戦略的な活用を図りながら、観光誘客の促進を目指します / ○対象：町外観光客 / ○意図：観光客の滞在時間と日数を増大させ、観光消費の拡大を図る / ○結果：芽室町が道内・国内・海外に発信される交流人口の増で消費の拡大につながる

2. 1における取り組み状況

- ・新嵐山スカイパークは、活用計画に基づき改革を進めている
- ・地域資源を活用した観光まちづくりとして、サイクルツーリズムを推進している、また地方創生推進交付金を活用し、町民参加による観光ツアー商品造成を進めている
- ・観光物産協会への支援及び連携による観光物産を振興している（協会のあり方検討を進めている）。
- ・ふるさと納税を通して物産を全国にPRしている。

3. 2における課題

- ・ウィズコロナなど新たな時代に向けて、観光の位置づけの再定義が必要である。
- ・持続的な観光物産振興のための稼ぐ地域の舵取り役となる組織の育成。
- ・観光物産協会の明確なビジョン設定と組織及び収益体制の改善
- ・ふるさと納税のより効果的な推進

4. 後期実施計画（2022年度から2025年度）に向けて今後の取り組み予定

- ・現行の基本目標2に基づき政策推進していきながら、基本目標5に定めるシティープロモーションとの関係性を意識して政策立案・推進していく。
- ・シティープロモーション計画に沿って取り進めていく。
- ・観光ツアー商品造成及び新たな商品・サービスの造成とそれらの商品を扱う組織の育成を目指す。
- ・ふるさと納税をより効果的に推進していく。

